

令和元年度  
事業報告書

社会福祉法人 多賀城市社会福祉協議会

# 令和元年度多賀城市社会福祉協議会事業報告書

## 目 次

社会福祉事業 P.1 ~ 17

公益事業 P. 18~ 21

「令和元年度 ふれあいまちづくり事業 助成団体一覧」(P.22)

## 【社会福祉事業】

### 1. 地域福祉事業の推進

#### ふれあいまちづくり事業

「地域共生社会」の実現に向け、希薄化する地域のコミュニティを再生・活性化するため、地域でのサロン活動等に活動資金の助成を行った。

団体数：35団体 助成総額：1,389,000円

活動内容：茶話会、健康体操教室、グラウンドゴルフ、認知症カフェ、こども食堂等

※助成団体の詳細は、別表「令和元年度 ふれあいまちづくり事業 助成団体一覧」(p.21)を参照。

### 2. 老人福祉事業の推進

#### (1) ひとり暮らし老人の会食サービス事業

民生委員児童委員・調理ボランティアの協力のもと、市内70歳以上のひとり暮らし老人の食生活を補うことで、健康増進と安否の確認及び交流を楽しむ場の提供と孤独感の緩和を図ることを目的に会食型サービスを行った。

実績：6月～2月(8月除く) 8回、延利用者数 567名(平均 70名利用)

会場：多賀城市中央公民館(文化センター) 第3・第4会議室  
八幡保育所(11月)

利用登録：108名

職員体制：4名

協力者：管理栄養士ボランティア 1名(献立作成・調理指導)

調理ボランティア 23名(調理)

民生委員・児童委員 48名(乗降補助、湯茶接待、相談)

事業内容：給食(昼食の提供)、生活事故防止講話(高齢者交通事故防止講話)  
健康講話(季節による健康管理)、食中毒予防講話、世代交流活動  
(保育園児との交流)等

	利用登録者	延利用者	協力者数	実施回数
平成30年度	102	534	157	8
令和元年度	108	567	174	8
増減	6	33	17	0

### 3. ボランティア啓発事業の推進

#### (1) 介護支援ボランティア活動ポイント事業

1) 登録者を対象とするボランティア講習会の開催（11回開催）

対象者：13名（内訳：令和元年度対象者 11名、H30年度未受講者 2名）

受講者：13名（登録者総数：128名）

2) 活動ポイントの管理・転換業務を行った。

ポイント転換交付・振込件数・・・42件（活動者55名）

(2) ボランティア保険の受付事務を行った。 11団体 計458名

### 4. 福祉教育普及の推進

(1) 学校へ車椅子体験学習の進め方等についての助言及び車いす・白杖の貸出を行った。

山王小・東小・城南小・多賀城小・八幡小・天真小

車椅子：延28台、 白杖：延60本

(2) 車椅子操作説明・車いす体験、目隠し歩行及び白杖歩行体験などキャップハンディ体験をとおり、要援護者への支援に関する学習を行った。

八幡小学校 6学年PTA行事 90名（児童46名、父兄42名、教員2名）

### 5. 福祉機器貸出事業

車椅子の無料貸出

保有台数：12台（普通タイプ11台、足こぎタイプ1台）

貸出状況：利用申請 47件、 延77台貸出（普通タイプ）

### 6. 相談事業の推進

人権相談所の開設・・・相談員(人権擁護委員)により実施した。

相談日 毎月第2月曜日 年間10日 相談件数 0件

特設相談 年間 2日 相談件数 3件

	開催日数	相談件数
平成30年度	14	4
令和元年度	12	3
	△2	△1

## 7. 生活支援事業の推進

### (1) 福祉サービス利用援助受託事業（まもりーぶ）

認知症や知的障害・精神障害等があることにより、日常生活を営むうえで必要な福祉サービスの選択や、金銭管理・支払いなどが本人のみでの判断では支障をきたす方を対象に、生活支援員が日常生活支援を行った。（対象：宮城県社会福祉協議会と利用契約を締結した多賀城市在住の方）

対象者：9名（うち1名は、施設入所のため3月に解約）

（認知症：6名、知的障害：0名、精神障害：2名、その他：1名）

支援回数：延 152回

職員体制：生活支援員 5名、 専門員（宮城県社協） 1名

	対象者	延利用回数
平成30年度	8	171
令和元年度	9	152
増減	1	△19

### (2) 福祉資金の貸付相談状況

#### 【生活福祉資金】

1) 職員体制：総務課/ 生活福祉資金貸付相談員 2名

2) 相談件数

92件（貸付に関する相談：58件、償還に関する相談：34件）

① 貸付に関する相談受付：58件

- ・貸付件数： 0件
- ・不承認： 0件 ・取下げ： 0件
- ・県社協への貸付申請提出に至らなかった件数：58件

（内訳）

世帯の収入基準により貸付対象とならなかった件数 . . . . . 2件  
 貸付要件に合致しないため貸付対象とならなかった件数 . . . . . 10件  
 償還の見込みが立てられず貸付対象とならなかった件数 . . . . . 6件  
 相談継続 . . . . . 34件  
 市町村社協や民生委員等の継続支援の拒否で相談終了の件数 . . . . . 0件  
 その他（収支見直し、助言機会なしを含む上記以外） . . . . . 6件

② 償還に関する相談受付：34件

（内訳）

資金名	件数
緊急小口資金（特例貸付含む）	20件

福祉資金	8件
総合支援資金	1件
生活復興支援資金	3件
教育支援資金	2件
不動産担保型生活資金	0件
不動産担保型生活資金（要保護）	0件
臨時特例つなぎ資金	0件

（相談内容）

償還金額変更、繰上償還、書類作成指導等

### 【生活安定資金・高額療養費】

1) 高額療養費 貸付件数 0件

2) 生活安定資金 貸付件数 5件 貸付額 250,000円

	高額療養費		生活安定資金	
	件数	金額	件数	金額
平成30年度	0	0	2	80,000
令和元年度	0	0	5	250,000
増減	0	0	3	170,000

3) 償還金滞納に対する基本方針及び督促手順書に基づき、債権の回収に努めた。

延償還件数 82件 償還金額 470,000円

## 8. 福祉団体への助成及び事業支援

(1) 福祉団体への助成を行うとともに事業支援を行った。

- ① 5.30 市老連シニアスポーツ大会ペタンク競技(中央公園多目的広場)・・・70名参加
- ② 6.11 市老連シニアスポーツ大会グラウンドゴルフ競技(中央公園多目的広場)・・・180名参加
- ③ 7.4 市老連シニアスポーツ大会(多賀城市総合体育館)・・・486名参加
- ④ 10.9 市老連シニア演芸まつり(文化センター大ホール)・・・618名参加
- ⑥ 12.19 令和元年度民生委員・児童委員現任研修会(キャッスルプラザ多賀城)・・・72名参加
- ⑦ R2.2.2 手をつなぐ育成会成人を祝う会(小野屋ホテル)・・・65名参加

(2) 福祉団体への運営協力(事務局設置)を行った。(令和2年3月31日現在)

- 1) 多賀城市民生委員・児童委員協議会 会員数 84名
- 2) 多賀城市老人クラブ連合会 会員数 781名
- 3) 多賀城市身体障害者福祉協会 会員数 80名

4) 多賀城市遺族会	会員数	92名
5) 多賀城市ボランティア連絡会	会員数	39名
6) 多賀城市母子福祉連合会	会員数	45名
7) 多賀城市手をつなぐ育成会	会員数	74名
8) 多賀城市人権擁護委員	会員数	6名

## 9. 多賀城市共同募金委員会による事務事業の実施

(1) 多賀城市共同募金委員会の事務局を担い、共同募金奉仕員・民生委員の協力を得ながら、赤い羽根共同募金運動及び歳末たすけあい募金運動を実施した。

1) 赤い羽根共同募金 募金額 6,778,368円

2) 歳末たすけあい募金 募金額 4,265,125円

	赤い羽根共同募金	歳末たすけあい募金
平成30年度	6,857,294	4,099,933
令和元年度	6,778,368	4,265,125
増減	△78,926	165,192

(2) 宮城県共同募金会による配分金事業の広報及び事務受付窓口となり、地域の福祉の向上に寄与した。

1) 共同募金配分金事業（令和元年度事業）による自治会への助成配分・・・5件

テント配分支援事業：山王区、高橋東一区、八幡沖区、丸山区、笠神西区

2) 「住民力・地域力・福祉力を高める支援事業（令和元年度事業）」による地域活動への助成配分・・・3件

助成先：八幡上二区町内会、育自の会、大代第一百寿会

3) NHK 歳末たすけあい募金・・・6件

配分先：保育園ドリームチルドレン、笠神保育所、一般社団法人ステージパス  
かるがもクラブ、いちご保育園、福祉工房のぞみ園

4) ボラサポ2（被災地住民支えあいサポート募金〈支援金〉）・・・8件

配分先：ひだまりカフェ、認知症カフェなかつざいカフェ、高橋南区町内会、城南自治会、旭ヶ岡多幸会、東能ヶ田尚和会、下馬東自治会、大代南いきいきクラブ

## 10. 歳末たすけあい配分により生活困窮世帯や福祉施設の支援を行った。

配分件数 286世帯 6施設

配分施設 認可外保育所（いちご保育園、にじっこ園）、  
こども食堂（高崎こども食堂らっこ広場、多賀城こども食堂、こども食堂  
多賀城わーど、みんなで食べよう会）

配分金額 4,265,125円 配分経費 0円 残余金 0円

合計 4,265,125円（前年残余金 0円）

	配分世帯	配分施設	配分金額
平成30年度	356	5	3,967,909
令和元年度	286	6	4,265,125
増減	△70	1	297,216

## 11. 広報活動の推進

- (1) 広報誌「社協だより」を8月、10月、令和2年4月（令和元年度分）に発行、社会福祉協議会事業活動の啓発に努めた。（発行部数 各27,000部）
- (2) 市広報紙「たがじょう」に関連記事を掲載した。
- (3) 社協会費納入に際しチラシを発行した。
- (4) ホームページによる事業案内・紹介を行った。

## 12. 「令和元年東日本台風（台風19号）」災害に対する支援活動を行った。

宮城県及び仙台市都市圏域の災害時相互支援協定に基づき、大郷町社協・丸森町社協に応援派遣として職員を派遣し、災害ボランティアセンター（以下、災害VC）の運営支援を行った。

- ・丸森町社会福祉協議会 災害VCへ、職員を順次3名、延8日派遣
- ・大郷町社会福祉協議会 災害VCへ、職員を順次4名、延16日派遣

## 13. 社協組織体制の強化推進

### (1) 法人統治機構や関係機関の円滑な運営に努めた。

- 1) 正副会長会議 開催回数 6回（場所：多賀城市社会福祉センター）

開催回	年月日	内容
第1回	令和元年5月21日	(議題) 令和元年度第1回理事会提出議案について



第2回	7月22日	(議題) 令和元年度第3回理事会提出議案について
第3回	9月11日	(議題) 令和元年度第4回理事会提出議案について
第4回	10月15日	(議題) 令和元年度第5回理事会提出議案について
第5回	11月26日	(議題) 令和元年度第6回理事会提出議案 及び 歳末たすけ あい配分委員会について
第6回	令和2年2月26日	(議題) 令和元年度第7回理事会提出議案について

2) 理事会 開催回数 7回 (場所：多賀城市社会福祉センター)

開催回	年 月 日	内 容
第1回	令和元年5月30日	(報告) 社会福祉法人多賀城市社会福祉協議会介護事業職員 就業規則の改正に係る会長専決処分について (議案) (1) 社会福祉法人多賀城市社会福祉協議会弔意(見舞) 規程の改正について (2) 多賀城市社会福祉協議会役員の選任について評 議委員会の承認を求めることについて (3) 平成30年度多賀城市社会福祉協議会事業報告 並びに決算報告について ー監事監査報告ー (4) 令和元年度収入支出補正予算(案)(第1号)につ いて (5) 令和元年度第1回評議員会の開催について
第2回	6月19日	(議案) (1) 会長、副会長及び常務理事の選定について
第3回	7月24日	(議案) (1) 障害者総合支援法に基づく女性用グループホー ム(共同生活援助事業)の新規整備について (2) 令和元年度収入支出補正予算(案)(第2号)につ いて

第4回	9月19日	<p>(3) 令和元年度第2回評議員会の開催について (協議) 訪問介護事業及び障害者居宅介護等事業の今後の 在り方について</p> <p>(議案)</p> <p>(1) 多賀城市社会福祉協議会評議員選任候補者の推 薦について</p> <p>(2) 第2回評議員選任解任委員会の開催について</p> <p>(3) 介護保険法に基づく訪問介護事業・第一号訪問 事業(介護予防訪問介護相当サービス)及び障害者総 合支援法に基づく障害福祉サービス(居宅介護支援 等)事業の廃止について</p> <p>(4) 令和元年度収入支出補正予算(案)(第3号)につ いて</p> <p>(5) 令和元年度第3回評議員会の開催について</p>
第5回	10月21日	<p>(議案)</p> <p>(1) 令和元年度第4回評議員会の開催について</p>
第6回	12月5日	<p>(報告)</p> <p>令和元年度上半期事業進捗状況報告について</p> <p>(議案)</p> <p>(1) 多賀城市社会福祉協議会評議員選任候補者の推 薦について</p> <p>(2) 第3回評議員選任解任委員会の開催について</p> <p>(3) 多賀城市社会福祉協議会理事の選任候補者の選 定について</p> <p>(4) ホームさざんか(共同生活援助事業)施設長の選 任について</p> <p>(5) 苦情解決制度に係る第三者委員の選任について</p> <p>(6) 多賀城市社会福祉協議会例規(組織規程・公印規 程・経理規程)の改正について</p> <p>(7) 社会福祉法人多賀城市社会福祉協議会職員就業 規則の全部改正及び非常勤職員就業規則の制定につ いて</p> <p>(8) 訪問介護等事業の廃止に係る退職職員の処遇に ついて</p> <p>(9) 令和元年度収入支出補正予算(案)(第4号)につ</p>

第7回	令和2年3月9日	いて (10) 令和元年度第5回評議員会の開催について (報告) 令和元年度下半期事業進捗状況報告について (議案) (1) 定款の変更について (2) 組織規程及び経理規程の改正について (3) 文書管理規程の改正について (4) 利用者の引継ぎに係る障害者居宅介護事業及び 第1号訪問事業(介護予防訪問介護相当サービス)廃 止の延期について (5) 自治労連との団体交渉における協定書の締結に ついて (6) 令和元年度収入支出補正予算(案)(第5号)について (7) 令和2年度事業計画(案)並びに収入支出予算(案) について (8) 令和元年度第6回評議員会の開催について
-----	----------	--

3) 評議員会 開催回数 6回 (場所: 多賀城市社会福祉センター)

開催回	年 月 日	内 容
第1回	令和元年6月18日	(報告事項) (1) 社会福祉法人多賀城市社会福祉協議会介護事業 職員就業規則の改正について (2) 社会福祉法人多賀城市社会福祉協議会弔意(見舞) 規程の改正について (議案) (1) 多賀城市社会福祉協議会役員の選任について (2) 平成30年度多賀城市社会福祉協議会事業報告 並びに決算報告について - 監事監査報告 - (3) 令和元年度収入支出補正予算(案)(第1号)に ついて
第2回	7月31日	(報告) (1) 訪問介護事業及び障害者居宅介護等事業の今後 の在り方について (2) 障害者総合支援法に基づく女性用グループホー ム(共同生活援助事業)の新規整備について (議案) (1) 令和元年度収入支出補正予算(案)(第2号)について

第3回	9月27日	(報告) 介護保険法に基づく訪問介護事業・第一号訪問事業(介護予防訪問介護相当サービス)及び障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス(居宅介護支援等)事業の廃止について (議案)
第4回	10月31日	(1)令和元年度収入支出補正予算(案)(第3号)について (議案) 介護保険法に基づく訪問介護事業・第一号訪問事業(介護予防訪問介護相当サービス)及び障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス(居宅介護等)事業の廃止について
第5回	12月20日	(報告) (1)令和元年度上半期事業進捗状況報告について (2)多賀城市社会福祉協議会例規(組織規程、公印規程、経理規程)の改正について (議案) (1)多賀城市社会福祉協議会理事の選任について (2)訪問介護等事業の廃止に係る退職職員の処遇について (3)社会福祉法人多賀城市社会福祉協議会職員就業規則の全部改正及び非常勤職員就業規則の制定について (4)令和元年度収入支出補正予算(案)(第4号)について
第6回	令和2年3月18日	(報告) (1)令和元年度下半期事業進捗状況報告について (2)例規(組織規程、経理規程及び文書管理規程)の改正について (議案) (1)定款の変更について (2)利用者の引継ぎに係る障害者居宅介護事業及び第一号訪問事業(介護予防訪問介護相当サービス)廃止の延期について (3)自治労連との団体交渉における協定書の締結について (4)令和元年度収入支出補正予算(案)(第5号)について

	(5) 令和2年度事業計画(案)並びに収入支出予算(案)について
--	----------------------------------

4) 歳末たすけあい配分委員会

年 月 日	内 容
令和元年12月5日	(議案) ※第6回理事会と同日開催 令和元年度歳末たすけあい配分について

5) 福祉員会議 (場所：市役所6階会議室)

年 月 日	内 容
令和元年6月21日	報告事項 (1) 平成30年度多賀城市社会福祉協議会事業報告並びに決算報告について (2) 令和元年度多賀城市社会福祉協議会事業計画について (3) 令和元年度ふれあいまちづくり事業の実施内容について 依頼事項 令和元年度多賀城市社会福祉協議会会費のお願いについて

(2) 監査により法人経営の適正化を図った。

1) 社協監事監査

日 時：令和元年5月16日  
場 所：多賀城市社会福祉センター  
内 容：平成30年度に係る計算書類及び事業報告等の監査

2) 会計指導監査

日 時：令和元年5月9日、8月28日、11月28日、令和2年2月27日  
場 所：多賀城市社会福祉センター  
内 容：公認会計士による訪問会計指導監査（財務、会計処理について等）

(3) 内部規程の整備や研修等により労務管理及び人事管理の改善に努め、事務事業の適正かつ効果的な実施を図った。

(4) 自主財源の確保により、安定した組織運営に努めた。

一般会員、特別賛助会員（個人・法人）の加入促進を、福祉員・民生委員児童委員の協力を得ながら行った。

- 1) 一般会費 7,886,500円  
2) 特別賛助会費 2,080,000円（191件、208口）  
合 計 9,966,500円

	一般会費	特別会費	合 計
平成30年度	7,544,950	2,140,000	9,684,950
令和元年度	7,886,500	2,080,000	9,966,500
増 減	341,550	△60,000	281,550

## 14. 多賀城市社会福祉センター維持管理

### (1) 管理

- 1) 防火設備定期点検の実施（年2回）  
委託業者：ニッタン(株)
- 2) 自動ドア定期点検の実施（年4回）  
委託業者：(株)トーコン
- 3) エレベーター定期点検の実施（毎月）  
委託業者：(株)日立ビルシステム
- 4) 休日・夜間警備  
委託業者：(株)セコム
- 5) 屋内清掃（週1回） ※床洗浄ワックス清掃（年2回）、ガラス清掃（年1回）  
委託業者：ブイファッション仙台(株)

## 15. 介護保険事業

### (1) 居宅介護支援事業 介護支援専門員(ケアマネジャー)5名 利用件数 延1,752件

	平成30年度	令和元年度	増減
延利用件数	1,895	1,752	△143

### (2) 予防介護支援業務（予防プラン作成業務）受託事業 利用件数 146件

	平成30年度	令和元年度	増減
利用件数	131	146	15

### (3) 訪問介護事業 訪問介護員9名

#### 1) 訪問介護・・・利用者件数 延181件 利用件数 延3,141件

	平成30年度	令和元年度	増減
延利用件数	315	181	△134
延利用回数	5,416	3,141	△2,275

#### 2) 予防訪問介護・・・利用者件数 延64件 利用件数 延458件

	平成30年度	令和元年度	増減
延利用件数	111	64	△47
延利用回数	731	458	△273

※訪問介護事業のうち、訪問介護については令和元年度末をもって事業廃止となった。

### (4) 多賀城市要介護等認定調査受託事業

介護保険法に基づく要介護認定・要支援認定の訪問調査業務を行った。

- 1) 調査員：5名（認定調査員1名、介護支援専門員4名/居宅介護支援事業兼務）
- 2) 調査件数：384件（在宅：266件、施設：118件）

	平成 30 年度	令和元年度	増減
調査件数	471	384	△88

## 16. 障害者福祉の推進

### (1) 多賀城市福祉工房のぞみ園の管理運営

職員体制：園長1名、園長補佐(サービス管理責任者)1名、指導員9名

事業内容：利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、就労の機会を提供するとともに、生産活動その他の活動の機会の提供を通じて、その知識及び能力の向上のために必要な訓練を個別支援計画に基づき実施した。

利用者：44名(定員40名) 延利用 9,738回 (令和2年3月31日現在)

支援内容：

企業内就労支援(1社 コンテナ清掃作業)

施設内作業支援(請負業務：6社 ダンボール加工、テープ分解作業等)

施設外作業支援(請負業務：2社 公園トイレ清掃、他コンテナ清掃等)

生活訓練(日常生活の基本動作・ルールや基本的な生活習慣を身に着ける支援)

#### ○就労継続支援サービス提供実績(のぞみ園)

	利用登録者(定員)	延利用者	延利用回数	1日平均利用者数
平成30年度	41(40)	449	8,884	33.8
令和元年度	44(40)	552	9,738	37.8
増減	3(0)	73	854	4.0

また、平日の通常開園に加えて、土曜日開園を21回実施し、就労支援事業給付費の増収を図った。

### (2) グループホーム「ホーム桜木」・「ホームさざんか」の管理運営

職員体制：ホーム桜木

施設長1名、サービス管理責任者1名、生活支援員3名、世話人3名

ホームさざんか ※令和2年1月から新規開設

施設長1名、サービス管理責任者1名、生活支援員2名、世話人4人

※施設長とサービス管理責任者は兼務。

事業内容：利用者が地域において共同して自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、当該利用者の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて共同生活住居において、相談・入浴・排せつ又は食事の介護その他の日常生活上の援助を個別支援計画に基づき実施した。

入居者：ホーム桜木 6名(定員6名)、ホームさざんか 7名(定員7名)

○共同生活援助サービス提供実績（ホーム桜木）

	利用登録者（定員）	延利用日数	1日平均利用者数
平成30年度	6（6）	1,955	5.4
令和元年度	6（6）	1,971	5.4
増減	0（0）	16	0

※体験ステイは、ホームの利用定員数に達しているため実施せず。

○共同生活援助サービス提供実績（ホームさざんか）

	利用登録者（定員）	延利用日数	1日平均利用者数
令和元年度	7（7）	373	6.1

※体験ステイは、ホームの利用定員数に達しているため実施せず。

(3) 障害者居宅介護サービス（居宅介護・重度訪問介護・同行援護）事業

職員体制：常勤介護員4名、非常勤介護員6名（訪問介護・ガイドヘルプ兼務）

利用者：5名、利用件数：延34名、延403回

	利用登録者	延利用者	延利用回数
平成30年度	5	55	565
令和元年度	4	34	403
増減	△1	△21	△162

(4) 多賀城市障害者等移動支援(ガイドヘルプ)受託事業

利用者：1名（身体障害1名）、利用件数：延1名、延11回利用

	利用登録者	延利用者	延利用回数
平成30年度	1	11	11
令和元年度	1	11	11
増減	0	0	0

17. 指定管理者制度による多賀城市シルバーヘルスプラザ・多賀城市屋内ゲートボール場の管理運営

(1) 多賀城市シルバーヘルスプラザ（指定管理）

1) 運営状況（開館日数263日）

① 職員体制：館長1名、事務職員1名、看護師1名、嘱託医1名、送迎等2名

② 新規利用登録人数 39人

③ 利用登録者数 1,136人（男性573人、女性563人）

	平成30年度	令和元年度	増減
新規登録者数	63	39	△24
利用登録者数	1,101	1,136	35

※ 令和2年3月31日現在（年度末比較）



③ 個人利用 延 20,454 人、団体利用 4,384 人、奉仕・事業利用延 3,554 人

	平成30年度	令和元年度	増減
個人利用者数	22,970	20,454	△2,516
団体利用者数	4,542	4,384	△158
奉仕・事業利用	4,193	3,554	△639
利用者合計	31,705	28,392	△3,313

④ お風呂利用 延10,113人(1日複数回入浴する利用者も少数いる)

⑤ スカイウェル(ヘルストロン) 利用 延 6,658人

	平成30年度	令和元年度	増減
お風呂利用	11,510	10,113	△1,397
ヘルストロン利用	7,206	6,658	△548

⑥ 避難訓練の実施

(第1回目) 期日：令和元年9月26日

内容：通報訓練、消火訓練、避難及び避難誘導訓練

参加者：22名

(第2回目) 期日：令和2年2月19日

内容：通報訓練、避難及び避難誘導訓練

参加者：35名

2) 健康増進事業・会場提供共催事業実施状況

① 医師・看護師による健康相談、血圧測定(延144名)

② 健康体操教室

(第1回目) 期日：令和元年12月4日

講師：多賀城市民スポーツクラブ 高橋祥江先生

参加者：36名

③ 健康ストレッチ教室(主催：多賀城市保健福祉部) 参加者3,204名

④ 「ラジオ体操」の実施 毎日館内放送により

3) 利用者交流事業の実施

令和2年1月27日 シルバーヘルスプラザ演芸大会開催・・・出演者33名

4) 修繕 8件

① 集毛器及びゲートバルブの交換/有限会社ナカテック(4月)

② 第1柱高圧気中開閉器交換工事/株式会社鈴電(5月)

③ 男子トイレ前手洗い器排水トラップ修繕/有限会社長尾設備(5月)

④ 女子トイレ洋式タンク内ダイヤフラム部、フィルターのユニット交換  
/有限会社相互住器サービス(6月)

⑤ 男子浴室給湯管漏水に伴う布設替工事/有限会社長尾設備(7月)

⑥ ブルーヒーター清掃点検/有限会社橋沼燃料商会(10月)

⑦ マッサージチェア部品交換/ファミリーイナダ株式会社(11月)

⑧ 集会室蛍光灯交換(9箇所18本)/アーバー・おおいずみ(12月)

## (2) 多賀城市屋内ゲートボール場（指定管理）

### 1) 運営状況（開館日数327日）

○ 職員体制：シルバーヘルスプラザ兼務

○ 利用件数 218件、利用者数 延2,454人、貸出時間 656時間

	平成30年度	令和元年度	増減
利用件数	276	218	△58
利用者数	3,440	2,454	△986
貸出時間	799	656	△143

### 2) 自主事業実施状況

#### ① 健康増進活動

多賀城市社会福祉協議会長杯ゲートボール大会開催

期 日： 令和元年10月25日

参加者： 26名

協 力： 多賀城市 GB 協会

### 3) 修繕 該当なし

## 【公益事業】

### 1、多賀城市中央地域包括支援センター受託事業

多賀城市内担当圏域、17地区(中央地区)をエリアとした高齢者にかかる総合相談支援業務、包括的・継続的ケアマネジメント支援、介護予防マネジメント業務並びに保健・福祉・医療との連携を行った。

1、職員体制：5名（社会福祉士3名・主任介護支援専門員1名・保健師(看護師)1名)

2、活動実績

(1) 相談援助・調整業務

2,190件（相談援助：665件、関係機関との連絡調整：1,525件）

(2) 総合相談支援業務

609件（来所：128件、電話：372件、訪問：109件、その他：0件）

(3) 権利擁護業務

42件（後見人制度：12件、虐待：7件、財産：22件、消費者被害：1件、その他：0件）

(4) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務 28件

(5) 介護予防マネジメント業務

1,525件（介護予防プラン作成 / 要介護認定状態区分 要支援1・2）

… 12ヶ月累計

(6) お元気ですか訪問業務

担当圏域17地区内に居住する75歳以上の一人暮らし世帯・高齢者のみ世帯を訪問し安否確認並びに日常生活及び心身状態の把握を行った。

・訪問対象件数：881世帯

（住民基本台帳上では、一人暮らし世帯 335世帯・高齢者のみ世帯 211世帯）

・対象世帯の安否確認状況：

一人暮らし世帯：412世帯 高齢者世帯：283世帯、

（その他の対象 186世帯は、家族との同居、死亡、転居など）

	平成30年度	令和元年度	増減
総合相談件数	632	609	△23
権利擁護支援業務件数	36	42	6
包括的・継続支援件数	17	28	11
予防マネジメント件数	1,953	1,525	△428
お元気ですか訪問件数	848	881	33

(7) 第2層協議体（「たが和っか」）の開催（生活支援コーディネーター業務）

生活支援体制整備協議体（第2層協議体）を9回開催し、地域住民や関係機関との対話を通じて、地域の特性や実情、ニーズ、資源等の把握を行った他、地域住民の支え合いの仕組みづくりのため、サロン活動等（伝伝会）の運営・活動の側面支援を行った。

1) 協議体委員

民生委員、老人クラブ、多賀モリ会、介護サービス事業所、シルバー人材、社協、包括行政担当課等によって構成。

2) 「伝伝会」の実施

伝上山地区をモデル地区として、地域資源の発掘・開発、リーダーとなる地域住民の育成を目的に、サロン活動等の住民主体の支え合いの場の運営支援を行った。

例) お菓子作り教室、多賀モリ体操教室、多賀城音頭伝承、口腔ケア等々

(8) 地域ふれあいサロン「ふらっとよらいん」の開催

みやぎ生協と協働して、地域での孤立・閉じこもりの防止、ふれあい・楽しい仲間づくりの場のモデルケースとして、地域の住民が集うサロンカフェの運営を行った。

場 所：みやぎ生協多賀城店（毎月第4金曜日）・・・・・・7回実施

(9) 介護予防教室の開催

内 容：令和元年度中央地域介護予防教室

「転倒予防」～すっころぶ前 できごと やつとがねすか！～

開催状況：

回数	日付	場 所	参加者数
第1回	6/18(火)	社会福祉センター2階	16名
第2回	7/17(水)	八幡沖公民館	17名
第3回	9/18(水)	志引集会所	42名
第4回	10/16(水)	高崎集会所	22名
第5回	10/30(水)	紅葉山集会所	35名
第6回	11/20(水)	留ヶ谷集会所	41名
第7回	11/22(金)	高崎ふれあい教室	18名
第8回	1/21(火)	西能ヶ田集会所	13名

## 2. 多賀城市社協復興支えあいセンターの運営

### (1) 復興支えあいセンター（在宅生活者、災害公営住宅入居者への生活支援）

1) 職員体制：7名配置

センター長1名、補佐1名、コーディネーター1名、生活支援相談員4名

（令和2年1月～：3名）

## 2) 活動拠点

被災者と身近な距離で事業を展開することにより相互関係を深めるとともに、ニーズの変化に即した対応や生活支援・地域コミュニティ復興支援活動を行うために、桜木災害公営住宅高齢者生活相談所内に拠点を設置した。

## 3) 活動内容（多賀城市の復興支えあい委託業務活動含む）

### ① 住民による相互見守り体制構築支援等

災害公営住宅において「孤立死予防」のためには、住民同士の意識向上のもと、住民による相互見守り体制の構築が重要であるが、住宅自治会によって見守り体制構築度が違うため各住宅に合わせて次の支援を行った。

#### ア) 新田・鶴ヶ谷・宮内住宅への支援

住民による相互見守り体制が構築されていることから、自治会等と定期的に意見交換を実施し見守り活動が定着し継続できるよう支援した。

- ・意見交換等の実施 41 回（新田住宅 14 回、鶴ヶ谷住宅 17 回、宮内住宅 10 回）

#### イ) 桜木住宅への支援

他住宅と比べ自治会運営が軌道に乗っていなかったため、住民による相互見守り体制について見守り基準や各種自主活動等意見交換や協議を行い、見守り体制構築支援を行った。

また、見守り体制が未熟であったことから、前年度に引き続き単身世帯、高齢者のみ世帯及び気になる高齢者を含む世帯を中心に定期的な見守り訪問活動を実施した。さらに桜木北区の民生委員・児童委員へ気になる世帯の情報の引き継ぎを行った。

- ・意見交換等の実施 13 回
- ・単身世帯見守り訪問活動（週に 1 度） 延べ 4,305 件  
（訪問 1,017 件、電話 724 件、メーターチェック 1,155 件、不在 1,409 件）
- ・高齢者のみ世帯見守り訪問活動（月に 1 度） 延べ 262 件  
（訪問 213 件、電話 1 件、不在 48 件）
- ・気になる高齢者を含む世帯見守り訪問活動（月に 1 度） 延べ 30 件  
（訪問 24 件、不在 6 件）
- ・民生委員・児童委員への情報引継ぎ 3 回  
（打ち合わせ 1 回、気になる世帯同行訪問 2 回）

### ② 相談先の案内及び情報提供の支援

被災者が自身の問題解決に向けて、自主的に活動するための支援として、被災者の求めに応じて相談先の案内および情報提供を行った。

- ・相談受付件数 51 件（地域：0 件、公営住宅：51 件）
- ・訪問活動 326 件（地域：1 件、公営住宅：325 件）  
内不在 13 件（地域：0 件、公営住宅：13 件）
- ・イベントや行事活動支援 51 件（地域：0 件、公営住宅：51 件）

③ 鶴ヶ谷住宅「気になる世帯」への支援

民生委員・児童委員の不在により福祉サービスにつながりにくい状況であった鶴ヶ谷住宅で、支援の必要性があると考えられる世帯を対象に定期的に訪問し状況確認を行った。また、6月17日付就任した民生委員・児童委員と連携し住民支援を行った。

- ・気になる世帯見守り訪問活動（月に1度または不定期） 延べ538件  
（訪問 373件、不在 165件）
- ・民生委員・児童委員との連携支援 7回  
（打ち合わせ 2回、気になる世帯への同行訪問 5回）

別表「令和元年度 ふれあいまちづくり事業 助成団体一覧」

No.	助成団体名	対象区名
1	新田多賀モリ会	※
2	高橋東二区町内会お茶っこのみの会	高橋東二
3	高橋北区町内会	高橋北
4	笑学交1年3組（ランチの会）	高橋東一
5	山王となりぐみ実践実行委員会	山王
6	南宮自治会	南宮
7	浮島グランドゴルフ愛好会（新規）	浮島
8	多賀城市城南自治会	城南
9	高崎ふれあい教室	高崎
10	高崎こども食堂らっこ広場	※
11	東田中区	東田中
12	東田中南自治会	東田中南
13	志引ふれあいの会	志引
14	旭ヶ岡町内会	旭ヶ岡
15	留ヶ谷粋生クラブ	留ヶ谷
16	伝上山親和会	伝上山
17	いきいき健康マージャンクラブ多賀城	※
18	りびんぐ・タンポポ	丸山
19	黒石崎「まなの会」	黒石崎
20	いきいき健康グラウンドゴルフクラブ	下馬南
21	下馬なごみの会	※
22	笠神西グランドゴルフ愛好会	笠神西
23	笠の会	笠神
24	大代福幸2	大代西
25	大代中区町内会	大代中
26	桜木東区町内会	桜木東
27	桜木中区お茶会	桜木中
28	桜木あやめ会	桜木北
29	さくらんぼ・グランドゴルフクラブ	※
30	八幡下一区	八幡下一
31	八幡下二地区	八幡下二
32	沖区振興会（新規）	八幡沖
33	新田となりぐみ（新規）	※
34	多賀城健康麻雀クラブ（新規）	※
35	末日聖徒イエス・キリスト教会 多賀城ワード子供食堂	※

※印の団体は、町内会の範囲をまたいだ活動をしている団体。